

第2回富良野市地域ケア推進会議 会議録 17時00分～17時54分

1. 開 会 司会 井口課長 17時00分

それでは定刻になりましたので、只今から第2回富良野市地域ケア推進会議を開催いたします。本日はお忙しい中、本会議にお集まりいただきましてありがとうございます。

私は本日の司会を務めさせていただきます井口でございます。よろしくお願いします。

本日、桐澤委員におかれましては、所用のため欠席とのご連絡をいただいております。

また、傍聴される方は、本日はいらっしゃいません。

ここで、北市長よりご挨拶を申し上げます。

2. 市長挨拶 北 猛俊市長

みなさん、こんにちは。第2回富良野市地域ケア推進会議ということで紹介がありましたけれど、1回目は書面会議ということで書類の中でご確認をいただきご承認をいただいたと思います。

今年は委員改選期ということで、委員のみなさんにおかれましては、御留任をいただき、体制が新しくなったの初の会議となりました。大変お忙しい中、お集まりいただきましたことに、まずもってお礼申し上げたいと思います。

この地域ケア推進会議でありますけれど、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、日常生活での支援含め、みなさまに大変ご検討、御貢献いただいておりますことに重ねて御礼申し上げたいと思います。

今まさに人生100年の時代を迎えておりまして、いろんな意味で生活の様式、人生の楽しみ方が変わってきているかなと思います。そうした意味では、生涯にわたっての命を楽しむといういい方は少し語弊があるかもしれませんが、有意義な生活を続けていただくことについては、多様な形が生まれてきていると思います。そうした中で前段申し上げましたとおり、お年寄りだけではないかもしれませんが、高齢者にとって住みやすい、そして充実した人生を送るためのご提案、提言をいただく場がこの場だと思っておりますので、ご協力をお願いしたいと思います。

今年度は第8期の保健福祉計画、そして介護保険事業計画の策定の年となっております。今、富良野市の総合計画も検討していますけれど、それらと整合性をもちながらこの計画を策定していく作業が今年一年みなさまにお願いするところでございます。会議の内容につきましては、例年ですと年間で2～3回の会合で終わるわけですが、計画の策定ということになりますので、会議も年6回予定させていただいているような状況であります。

コロナを含めみなさま方の平素のお仕事からも多忙を極めるとは思っていますが、ひとつ充実した、そして富良野らしい計画になりますように、みなさまのご協力を申し上げ、そしてまた本日の会議、有意義に過ごしていただきますようお願い申し上げます、開会にあたってのご挨拶に代えさせていただきます。本日は大変ありがとうございました。

司会 井口課長

申し訳ございませんが、市長はこの後用務のため、ここで退席させていただきます。

北 猛俊市長

申し訳ございませんが、よろしくお願いいたします。

司会 井口課長

それでは今回年度が始まってから初めて顔合わせの会議となりますので、通常でしたらそれぞれの委員さんの紹介となりますが、引き続きの委員さんとなっておりますので、紹介を省略させていただきます。

事務局の方が、令和2年4月の人事異動で若干係長職が交代しましたので、私の方からご紹介させていただきます。（カッコ内は本人からの挨拶）

まず、保健福祉部長の柿本でございます。

（柿本です。よろしくお願いいたします。）

介護保険係 係長の高橋です。

（高橋です。以前は介護企画係の方で関わらせていただきましたが、今回は介護保険係の方で関わらせていただきます。よろしくお願いいたします。）

昨年まで介護企画係という名称でしたが、今年度からは介護予防係となり、業務も若干変わっております。介護予防係長の楠本でございます。

（楠本です。よろしくお願いいたします。）

続きまして、地域包括支援センター係長の志村でございます。

（地域包括支援センターの志村です。よろしくお願いいたします。）

新型コロナウイルス感染予防のため席の間隔を広くとらせていただいておりますけれど、さらなる感染予防のために会議は長引いても6時30分までと考えておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

会議の前に、当日の資料を確認させていただきます。

本日は先日送付させていただきました「第7期富良野市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の令和元年度実績」の資料と、後から送付しました「第2回富良野市地域ケア推進会議」の次第と「介護サービス事業所調査」の4種類、また、当日配布させていただきました「事業所調査の概要」でございます。

お手元にない資料がございましたら、事務局までお申し出ください。
よろしいでしょうか。

会議資料について、高齢者に対応した公営住宅の安定供給、高齢者に関する一般施策の推進、健診の結果と受診率等の内容につきましては、次回の報告となっていますので、ご了承ください。

それでは、次第の3番になります。
今回の会議で会長・副会長の選出についてですが、選出について意見のある方いらっしゃいますでしょうか。

小玉委員

事務局で何か考えがあれば、お示しいただきたいと思います。

司会 井口課長

それでは今、事務局案の提示というご意見をいただきましたので、事務局から提案をさせていただきます。

会長に、富良野医師会会長の小山内裕昭委員、副会長に社会福祉法人ふらのあさひ郷高齢者事業統括の福永吉克委員にお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか。

委員のみなさま

よろしくお願いします。

司会 井口課長

ご承認いただきましたので、会長に小山内委員、副会長に福永委員にお願いしたいと存じます。

恐れ入りますが、小山内会長と福永副会長、正面の席にお願いします。

それでは小山内会長よりご挨拶をいただき、議事進行に入らせていただきます。
よろしくお願いいたします。

3. 会長挨拶 小山内会長

みなさん、こんばんは。

本日は、お忙しい中、また、コロナ禍でやっと富良野地区も約3か月新規患者が出ていずやっと落ち着いてきたところですが、札幌地区、帯広地区とまた、東京で本日120人と結構出ていて、東京からの飛び火でいろんなところで広がってきています。

富良野に関してみても観光地ということもあり、これからコロナのことが話題になる。第2、第3次が来る可能性がありますけれど、やはり地域ケア、福祉のルールを作ってしっかり守っていかなければいけないので、まずは地元をしっかりつくということもあり、まず第7期2年目の令和元年実態について把握し、課題を検討していただき、第8期の計画の策定について、今後みなさまから忌憚のない意見を聞いて、いい企画にしていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

3. 議 題 進行 小山内会長

小山内会長：

それでは会議次第に沿って進行させていただきたいと思います。

(1) 地域包括ケア推進に関すること

第7期富良野市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画における令和元年度実績について、事務局からの説明をお願いします。

事務局説明（資料参照）：

説明者 楠本介護予防係長 P.1～P.19

説明者 志村地域包括支援センター係長 P.20～P.22

説明者 楠本介護予防係長 PP.23

説明者 高橋介護保険係長 P.24～P.27

説明者 楠本介護予防係長 P.28～P.31

小山内会長：

どうもありがとうございました。

ただいま事務局から「第7期富良野市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の令和元年度実績について」ご説明がありました。

これに対してご意見、ご質問等、ございませんか？

(質疑応答 17時39分～17時48分)

草野委員：

P11で今日触れられていないところですが、(2)居宅サービスの表の中で、上段の要介護、下段要支援(予防)の方でもそうですが、私はリハ職なので、リハビリの利用の達成率が特に予防の方でかなり低い達成率になっていると思います。

近年は予防支援というところが、かなり重要な点になってくると思いますので、いかに軽度、軽症化させていくかという中では、訪問リハをいかに利用してもらうかというところを拡大していかなければならないと思います。我々リハ職もしっかりアピール

する必要があると思いますが、なかなか訪問リハが広がっていかないということに関して、市の方で課題分析として感じているところがあれば、お知らせください。

事務局：井口課長

課題につきましては、次回の会議で詳しくとは思っていますが、やはりまずケアマネージャーさんの方でのケアプランの中で組み込んでいただくことですか、訪問リハビリがどれくらい利用者さんにとって生活の維持に必要なのかをケアマネージャーさんに理解していただく、利用料の部分の厳しさも場合によってはあると思いますので、そのあたり含めて次回に深めて評価をしたいと考えております。

草野委員

ちょうど私たちは個別ケア会議に参加させていただいているので、そちらの方で訪問リハがこういう有効性がありますと、具体的に示していきたいと感じているところと、とりあえずデイサービスで何とかしてみようという形で結構埋もれているケースがあるということで、やっぱりケアマネさんのサービスの組み方、判断が重要になってくると思いますので、そのあたりを改善していきたいと感じています。

あと2点よろしいでしょうか。

P14で先ほど説明がありましたが、リハ専門職による訪問型サービスC、通所型サービスCに関して、検討が進んでいるところと進み切っていないところがあり、これは急務の課題だと思いますので、我々リハ職も最大限協力していきますし、何とか実施に向けて整備していきたいと思います。

今回のコロナの関係で「コロナフレイル」という言葉で言っているかはわかりませんが、サロン活動などに行けなくなって自宅にこもりきりになった方に関して、この間協議させていただきましたが、北海道リハ専門職協会の方で地域リハ活動支援事業の活動の一つとして訪問ということも考えていますが、こちらが進みすぎると、C事業に進めなくなってしまうと思うので、C事業を何とか実現していけたらと思います。

あともう1点、P22、昨年も質問させていただきましたが、認知症ケアパスがなかなか浸透していかない中で、認知症ケアパスの中身を見直しますという回答をいただいたと思いますが、この見直しがどういうふうになったのかを教えてくださいたいのが1点と、認知症初期集中支援チームの方で、先ほど適正受診対応で実績がなかったというお話がありましたが、実際地域で埋もれている事例の発掘が一番課題になってくるのではないかと思います。この辺が進みにくい要因等について、何か把握していることがあればお知らせいただければと思います。

事務局：志村地域包括支援センター係長

まず、認知症総合支援事業の認知症ケアパスの更新等について、令和元年度から新しいケアパスについて、いろいろ意見を聞いて改良に向けて作業しております。今後、医療と介護の連携事業の中のワーキングチーム会議の中でもおろささせていただきます、内容を精査し、発行していこうと考えています。素案が出来ていますので、さまざまな会議の中で提案させていただき、新たなケアパスに更新していきます。

認知症初期集中支援チームですが、実際に集中支援チームが活動するにあたっては、訪問に行っても受診につながらない、介護認定につながらないといった方がいた場合にチームで対応するということになります。実績としてはそこまでには至らず、相談があった件については、チームの対応の前に全て何らかの利用につながっているというのが現状です。

埋もれている方の発掘ということはもちろん大事なことだと思っています。サロンや要介護認定を受けている方については、ケアマネが適宜訪問等で利用者の状況は把握できていて、また、高齢者の独居の方については、民生委員さんが独居老人調査で声掛けしていただき大変協力してもらっています。

包括の方に相談があるケースの中で新たな認知症が隠れているケースとしては、高齢者夫婦のみの世帯というのが、実際行ってみると夫婦どちらか、あるいは夫婦ともに認知症、お互い依存していてなかなか表面化していない実態があります。

今年度7月から包括の方で、高齢者世帯75歳以上の世帯で何も介護認定を受けていない方をピックアップいたしまして、アウトリーチということで電話等の確認、訪問につなぎ、その中で何か認知症、介護が必要な場合については適切なサービスに繋げていけるよう動こうと思っています。

その中でなかなか受診につながらない、介護サービスにつながらない場合につきましては、集中支援チームに協力していただき、支援に繋がっていきたいと考えています。

草野委員：

ありがとうございます。

小山内会長：

その他何かご質問ご意見ございませんか。

では、ないようですので、次に議題（2）次期計画策定にかかる介護保険サービス事業所調査について、事務局から説明をお願いします。

事務局：楠本介護予防係長

（資料参照）

調査表は本日いただいた意見を基に修正したものを書面等で確認していただきながら 8 月 4 日に開催されます富良野市包括支援センター運営協議会の中で最終版を提出したいと思っています。

承認をいただいた後、発送し、8 月末までに同封の返信用封筒か直接お持ちいただくかで、提出していただくことにしています。

この結果につきましては、9 月開催予定の第 3 回地域ケア推進会議の中で報告予定です。以上です。

小山内会長：

ありがとうございました。

何かご質問ご意見ございませんか。よろしいですか。

ご意見等がなければこのままでいきますが、これで発送するということ。

何か気になることがあれば事務局に電話確認をお願いします。

次に（3）その他 次回スケジュールについて、事務局説明をお願いします。

（3）今後のスケジュールについて 井口課長説明

次回ですけれども、高齢者に対応した高齢者施策の安定供給、高齢者に関する一般施策の推進につきまして、市役所内の関係部署からまとめた上で報告。本日は高齢者福祉課でまとめている令和元年度の実績ということになっていますので、それを中心に報告させていただきましたが、今年度だけでなく 7 期計画の進捗状況の振り返りと課題整理、加えて今日ご説明させていただきました事業所へのアンケート調査、基礎調査、市民対して先日発送し集め終わったところですが、この結果の報告を予定しています。

当初の予定では 8 月下旬から 9 月上旬でご案内していたところですが、9 月上旬の実施を予定していますので、よろしく願いいたします。

小山内会長：

スケジュールについて何かございませんか。

9 月はまだコロナの第 3 波は来ないと思いますので、ぎりぎりセーフでしょうか。

5. 閉 会 小山内会長

最後になりますけど、今日全体をとおしてご質問ございませんか。無いようですので、これで第 2 回地域ケア推進会議を終了させていただきたいと思います。

本日はお忙しい中、どうもありがとうございました。

17 時 54 分終了